

10 図書・学術情報に関する事項

図書館は、大学の学術・研究活動の拠点として、大学の7学部1短大9研究科の教育及び研究に必要な図書・雑誌等の学術資料を、各教育主体と共に、精力的に選書・収集した。また、データベース(電子ジャーナルを含む)の充実にも力を注ぎ、これら資料を利用者が効率的・効果的に活用できるように、各種説明会及び講習会を実施した。

図書館では、環境整備として、図書館システムのリプレースを実施し、インターネット利用環境の向上をはじめとした利用者の至便、また図書館業務の効率化を目指した。また併せて閲覧什器のリプレースも実施した。

また、本学が所蔵する図書や学術資料を、定期的な展覧により、大学関係者のみならず多くの一般市民に公開した。特に本年度は創立370周年記念事業の一環として「創立370周年回顧展」「龍谷大学所蔵稀書展」を実施し、本学の歴史と伝統を広く普及した。さらに、寄託所蔵されている韓国の独立運動家・安重根の遺墨などを韓国での記念展に出陳した。

1 図書・学術情報を活用した教育支援

●蔵書構成の充実

「図書収書計画」にもとづき、図書館員(専任事務職員)と、深草図書館にあっては学生アルバイトが学習用図書(基本図書)の選書に努めた。また、学生からの「希望図書」、教職員からの「推薦図書」制度を活用することで、学習用図書の充実を図った。

●利用者教育の充実

学部生や大学院生を対象に、オンラインデータベースを活用した、図書・雑誌・論文・新聞記事等の基本的な調べ方や、レポート・論文作成・企業情報収集のための情報検索法について、情報メディアセンターと連携して講習会を定期的に開催した。

●利用者への情報提供

図書館利用ガイド『LIBRARY GUIDE』(4月)、『来・ぶらり』No39(4月)、No40(11月)を発行し、新入生等に配付した。また、HP上でもこれを公開し、図書館活動

の広報と利用の促進を図った。

●所蔵コレクションの公開

大宮学舎本館展覧室において、「仏教の宇宙観」と題し、本学が所蔵する図書・学術資料を、教職員・学生はもとより一般市民にも公開した。また深草図書館において、所蔵コレクションを中心としたミニ展覧を行った。

2 図書・学術情報を活用した研究支援

●電子ジャーナルや学術データベースの収集

従来の45種類のデータベースと、約3,000タイトルの電子ジャーナルに加えて、新たなデータベース「ASP(Academic Search Premier)」、「CSA Sociological abstracts」を導入したことにより、フルテキストで約6,300タイトルを追加し、利用環境の更なる充実を図った。

●図書館所蔵資料のデジタル化・情報発信

古典籍デジタルアーカイブ研究センターと連携し、大谷文書をはじめとする貴重資料のデジタル化ならびに情報発信を日常的に行なった。

●学術リポジトリの運用

初年度はシステムの安定稼働に努め、学位論文データの公開を行うとともに、許諾権処理を進め、コンテンツの多様化の充実にむけての作業に着手した。

3 図書・学術情報利用環境の整備

●図書館システムリプレース

全図書館(社会科学研究所を含む)において、老朽化の著しい機器のリプレースを行い、インターネットコーナーの充実をはじめとした利用環境の整備を行った。

●閲覧席什器リプレース

深草図書館において、老朽化の著しい閲覧室の机・椅子等の什器リプレース(4年計画の4年目)を行い、学習環境の改善を行った。

●日曜開館等の実施

利用実態と利用者ニーズならびに開館に係る費用対効果を踏まえ、2008年度にならい、日曜開館等を実施した。特に2009年度においては、大宮図書館において、年末・年始及び2月上旬の学修時期に開館及び時間延長を実施し、利

図書の蔵書状況および2009年度の図書館利用状況

図書館名	蔵書状況							視聴覚資料の所蔵数(点数)	電子ジャーナル・データベースの種類	2009年度 利用状況		
	図書の冊数(冊)				雑誌の種類					入館者数	館外貸出し	
	内国書	外国書	合計	開架図書(内数)	和雑誌	洋雑誌	合計				冊数	人数
深草図書館 (社会科学研究所を含む)	493,117	335,726	828,843	332,848	5,041	2,701	7,742	31,419	47	299,045	81,644	40,209
大宮図書館	537,116	141,957	679,073	268,373	5,025	594	5,619	5,205		117,190	48,652	23,105
瀬田図書館	233,371	130,103	363,474	361,634	2,007	1,190	3,197	13,233		248,225	57,256	28,358
深草図書館分室	25,026	2,248	27,274	26,386	317	59	376	239		108,926	1,697	924
計	1,288,630	610,034	1,898,664	989,241	12,390	4,544	16,934	50,096	47	773,386	189,249	92,596

用者の満足度向上に努めた。

- 適切な資料所蔵スペースの確保にかかる検討

深草図書館における資料所蔵スペースが狭隘化していることを踏まえて、利用者の利便性に合致した形でスペースを確保するための方策について具体化な検討に着手した。

4 図書・学術資料の公開と施設の開放

- 一般市民を対象とした図書館資料の公開

例年実施している前述の各館での展覧に加え、今年度は創立370周年事業の一環として、深草図書館において「龍谷大学所蔵稀書展」を実施した。また3学舎において「創立370周年回顧展」を行い、大学史資料を中心として本学の歴史を広く紹介した。

- 滋賀県下の高校生等への図書館開放

大学図書館の地域開放政策の一環として、従来のREC会員等に加え、期間を定めて滋賀県下の高校生に対する瀬

田図書館の開放を、2008年度と同様実施した。

- 図書館資料のインターネット上での公開

先に挙げた「古典籍のデジタルアーカイブ化」ならびに「学術リポジトリの構築」において、各コンテンツをインターネット上で公開し、研究成果や学術的価値の高い資料の社会的還元を行った。

- 卒業生の図書館利用無料化

卒業生へのサービス向上の一環として母校を利用しやすく有意義に活用いただくため、これまで徴収していた図書館利用証の発行・手数料を2009年度の利用から無料とした。

- 寄託貴重資料の国外出陳

深草図書館に寄託所蔵されている韓国の独立運動家・安重根の遺墨三幅および写真パネル27点を、韓国・ソウルで開催された「遺墨展 安重根 独立を超えて平和で」に出陳した。